

くまもと工連ニュース No.192

平成 24 年 2 月 2 日 (木) 一般社団法人熊本県工業連合会事務局発行

TEL 096-285-8131 [E-mail]kenkoren@kenkoren.gr.jp

FAX 096-214-2030 [URL]http://www.kenkoren.gr.jp

(メールでの配信を希望される会員は、事務局までご連絡ください。)

「ソーラー発電LED表札」が最優秀賞受賞

■第4回太陽電池応用製品アイデアコンテスト事業

熊本県工業連合会が事務局の「ソーラーエネルギー等事業推進協議会」の事業として実施されたものですが、試作部門において、ソーラー発電によるLED表札を製作された谷村秀則さん(熊本市、一般)が最優秀賞を受賞されました。

1月30日、応募された7つの作品を第一次審査で4つに絞った作品の最終審査が熊本県産業技術センターで行われました。

最優秀賞に選ばれた、「ソーラー発電LED表札」は、製品の完成度が非常に高く、また、デザインも優れており、価格設定等も実用化に近いなど、高い評価を受け、審査委員全員一致により最優秀賞に輝きました。

他の応募作品の結果は次のとおりです。また、今回、初めて実施した「アイデア部門」には、中学生と小学生の姉妹コンビが最優秀賞と優秀賞を獲得しました。

【試作部門】

最優秀賞	「ソーラー発電LED表札」	谷村秀則(一般)
優秀賞	「太陽光発電お試しセット」	熊本大学環境エレクトロニクス研究室
入賞	「ホットドッグハウス」	鬼松弘幸(熊本大学大学院)
審査員奨励賞	「Climing Testing Machine Powered by Solar Cell」	熊本大学大学院材料信頼性工学研究室

【アイデア部門】

最優秀賞	「太陽熱と太陽光を利用した食品乾燥機」	大坪彩子(中学1年)
優秀賞	「太陽の光を集めて発電する窓のある小学校」	大坪悠紀(小学4年)
入賞	「ソーラーパーキング」	木下真由美(一般) 他2点

九州・沖縄産業技術オープンデー参加が好評

■セミコンフォレスト会議ワーキング会議

熊本県工業連合会が事務局の「セミコンフォレスト推進会議」のワーキング会議が、1月26日開催され、今年度事業の反省を踏まえて、次年度事業の具体案を協議しました。

この中で、昨年11月17日、産業技術総合研究所九州センター(鳥栖市)で開催された「九州・沖縄産業技術オープンデー」には、約40名が大型貸切バス1台で参加し、研究会やパネル展示をはじめ、幅広い分野の技術に触れることができました。参加者からは、大いに参考になったので次回も参加したい意見が出され、全会一致により、次回も参加することを決定しました。